

GO!  
YUGAWARA  
Children!



連載 小中学校だより

生き生き!



## 湯河原小学校

児童数4月現在 565人

校庭のけやきの木は柔らかな緑の葉を広げ、生命が躍動する5月、新1年生77人を迎え、平成22年度がスタートして1か月が過ぎました。

2年生は、新しい仲間が増えたことでお兄さん、お姉さんぶりを発揮し、ぐんと頼もしくなりました。どの学年も進級した喜びと高い目標をもった子どもたちの夢が感じられます。

本校では、学校教育目標「友とのかかわりを広げ、共に学び、共によりよく生きようとする児童の育成」を実現するために、本年度も、心は「ほかほか」、勉強は「しっかり」、体は「はつらつ」

の3つの柱を継続し、子どもたちの健全育成に向けて教育活動を進めていきたいと考えています。

具体的には、「礼儀正しく丁寧な言葉遣いであいさつができる子ども」、「本気で話を聴き、目標をもって学ぶ子ども」、「進んで健康づくりに努め、健康・安全の正しい判断力ができる子ども」を



めざして指導していきます。

学校では、クラスだけでなく、学年やなかよし班、そして校外学習において地域の方々とふれあう機会が多く、そうした中から自分と他者とのかかわり方を身につけ、温かな心をもって生活できることを願っています。

そして、ふれあいを通じて子どもたち自身が「ありがとう」の気持ちを持ち、周囲の人々や環境に感謝する心が広がることをめざしていきますので、保護者や地域の皆様方のご理解とご協力をお願いします。



## 湯河原中学校

生徒数4月現在 646人

### 「平成22年度のめざす学校像」

新1年生233人を迎え、平成22年度がスタートしました。総計646人の生徒と教職員、保護者が一丸となってめざす学校像は、「しっかり聞き、授業を大切に作る学校」、「規範意識が確立され、思いやりと助け合いのある学校」、「花があり、ごみのないきれいな学校」です。

「学び合いの授業」の実践により、生徒が共に学び、共に育ち、聞く態度の



形成と集中力の育成をめざします。さらに、1時間1時間の授業を大切に、基礎基本の定着と学習意欲の向上をめざし、確かな学力の定着につながるよう努めていきます。

規範意識の希薄化が叫ばれていますが、生徒が学校という集団生活をしていく上で必要なルールの遵守、マナーの確立をめざし、「善し悪し」の区別をきちんとつける判断力・自己責任力の育成をめざします。さらに、他人の心の痛



みのわかる思いやりと助け合いのある集団（学級、学年、学校）の創造に努めます。

心の育成はまず環境から、生徒会を中心とした自治活動を推進し、花があり、ごみのない環境づくりをめざします。生徒の心にゆとりと潤いを培い、明るくきれいで元気の学校の創造をめざします。